



2011年4月21日

新型 2リッターBMW ツインパワー・ターボ・エンジンを 初搭載した BMW Z4 をニューヨーク・モーターショーで公開

ミュンヘン発：

BMW Z4 は、スポーティなデザイン、俊敏なハンドリング性能、パワフルな駆動力を武器にプレミアム・ロードスター・クラスで成功を収め、2009年および2010年ともにセグメントにおけるグローバル・リーダーの地位となった。そのBMW Z4に、今年末にさらに新たな技術が搭載される。BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーによる、最高出力 180 kW (245 PS) の新開発 2リッター・エンジンで、モデル名は、BMW Z4 sDrive28i である。

BMW X1 xDrive28i と同様に、フル・アルミニウム製クランクケースを採用したこの新型 4気筒ガソリン・エンジンは、BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーの効果により、自然吸気式 6気筒エンジンを搭載した先行モデルの BMW Z4 sDrive30i よりも大きなトルクとパワーを発生させると同時に、著しい燃料消費率の向上と排出ガス値の低減を実現している。ニュー BMW ロードスターの最終性能データは、今年半ばまでに確定される見込みである。

BMW Z4 sDrive28i に搭載される新開発エンジンには、世界的にも比類ない BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーが採用されており、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、エキゾースト・パイプ 2本のターボ・チャージャーが装備されている。この先端的なパワーユニットには、可変カムシャフト制御システムのダブル VANOS およびフル可変バルブ制御システムのバルブトロニックも取り入れられている。

BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーを採用した BMW Z4 sDrive28i の新型 2リッターガソリン・エンジンは、BMW EfficientDynamics (エフィシエントダイナミクス) 戦略において新たなマイルストーンを打ち立てるものである。